

持続可能な進化を目指した情報発信および検証事業

事業実施主体：尾道本通り連合会
事業実施箇所：広島県尾道市
商店街店舗数：187店舗

- 観光を主産業とする“尾道”は、コロナウイルスの影響で町全体が大打撃を受けている。そして尾道本通り連合会を構成する5つの商店街は観光ルート上に存在していることもあり、昨年度比較44%も観光客が減少している。
- 今後の集客回復を目指す上で情報発信は欠かせないものであり、そのツールとして現在あるホームページを来街者のニーズに合ったものにアップデートしていく必要がある。

背景・課題

- ✓ 観光産業を柱としてきたが、コロナ禍で深刻な影響を受けている。今後の集客に繋げるためWEBでの情報発信を積極的に行いたい。
- ✓ この事業を機に、魅力あるホームページの制作と推進体制を確立し、ターゲティングや具体的にどのようなコンテンツを提供していくのかを明確にしていく。

取組内容

- ✓ 魅力的なHPの構築、SEO対策、定期更新を可能にする体制の構築。
- ✓ Instagramを活用したノスタルジック尾道本通り商店街フォトコンテストの実施。
- ✓ ニーズ調査(オンラインアンケート)の実施。

見込まれる効果等

- ✓ 店舗情報や商品情報などホームページを通じて効率的に情報発信を行い、来街者増を期待する。
- ✓ オンラインアンケート結果を活用して来街者をレポートさせる仕組みづくり。
- ✓ イベントを定例化させることで来街の「きっかけ」へと繋げる。



←連合会HPより

フォトコンテスト作品募集広告→

